

スタイリッシュな外観、素材の力を引き出す意匠。モダンもナチュラルも和も、どんなデザイナーも徹底的に叶える設計力で、デザイン性の高い注文住宅を手がけている「ディテールホーム／坂井建設」。同社は、完全自由設計の「ディテールホーム」のほかに、3つのブランドを展開している。「リノベーション専門店」「ディテール・ベース」、平屋専門店の「平屋生活」、「コンパクトハウス専門店」の「ディテール・リノベ」。4つのブランドは、それぞれにモデルハウスがあり、特化された家づくりを見ることができ。自分たちはどんな家をつくりたいのか？自分たちにちょうどいいのはどんな家なのか？知るきっかけを与えてくれるだろう。

一軒目は、上越市内にある「ディテールホーム」のモデルハウス。分譲地の角地というロケーションを生かし、広いデッキを設け、LDKはこれを囲むL字型に。大開口でデッキとつなぎ、ダイニングキッチンの開放感は抜群だ。照明をはじめ込んだ下がり天井、グレーのキッチンとブラックウォールナットの床が醸し出すシックな雰囲気が落ち着ける。リビングは、食の空間からほどよい距離感を置き、くつろぎの時間に浸れるのもし字間取りならでは。それでいて、こちらも大開口の窓でデッキとつながり、居ながらにしてちょっとドリゾート気分にも浸れる。「ディテールホーム」のモデルハウスはほかに、新潟市、三条市、長岡市と各所にあり、近いところから訪れてみるのがいいだろう。



あらゆるニーズに応え、4つのブランドを展開

「ディテールホーム」を主軸に、リノベーション、平屋、コンパクトハウス
4つの専門店を展開する坂井建設。
4つのブランドの4つのモデルハウスを紹介する。

ディテールホーム／坂井建設株式会社

DETAIL HOME

右／デッキを囲んだL字型のLDK。ダイニングキッチンは外に面して一直線に配置。開放感あふれる空間に、サーモボラの下がり天井が、モダンな印象を加えている。キッチンカウンター、背面のキャビネットは既製品でコストをコントロール。左上／リビングスペースもデッキに面していて明るい。大開口の窓を開ければ外とつながり、広がりのあるリビングに。左下／分譲地の角に建つモデルハウス。ガレージの向こうにデッキが設けられ、フェンスと車で、外からの視線をカット

BUILDER REPORT

19



高いデザイン性に、家時間を楽しむ提案を加えた4つのモデルハウス

「ディテール・リノベ」は1年ほど前に誕生したリノベーションの専門店だ。「実家を直して住みたい」「エリアやコストを優先して中古住宅を購入したい」といったニーズが今後、ますます高まると考え、立ち上げたという。モデルハウスは、築39年の中古住宅をフルリノベーション。「性能」を上げるため、まずは柱だけのスケルトンにして、断熱性や耐震性を高め、間取りは現在の暮らしに合わせてプランニングを行なった。具体的には、キッチンや洋室、和室の間にあった壁を取り払い、ひとつなぎりの明りLDKに。廊下などを省いて

「減築」したのは、必要不可欠な駐車スペースを確保するためだと。仕上げでは、床に無垢材、随所に市松柄や麻の葉文様など和柄を採用し、落ち着いた中にもデザイン性を感じる住まいになっている。

3つ目の「平屋生活」は、名前通り、平屋に特化したブランド。

明確な旗印を立てたことで、「建てるなら平屋」という人が探し当てる相談に来ているという。「棟数を重ねることで、設計力も上がっている」と担当者。もともと平屋は、十分な敷地が欲しいところだが、限られた面積の中に望むを

う納めるか、地続きであるがゆえに外に対しても閉じ、室内では開放感をもたせられるかなど、プラン力が問われる。このモデルハウスでは庭とデッキを設けて開放感をもたせつゝ、ロフトを設けてスペースを確保するなど、「平屋生活」ならではの回答が見える。

4つ目はコンパクトハウスの専門店「ディテール・ベース」。「小さくてもいいから家が欲しい。予算は抑えたい」という人たちのためのブランドだ。コストを調整するため、坪堀を抑えた総一階とし、2階には仕切りを設けないなど、間取りにも工夫。方、リビングの

木造の柱だけのスケルトンにして、断熱性や耐震性を高め、間取りは現在の暮らしに合わせてプランニングを行なった。具体的には、キッチンや洋室、和室の間にあった壁を取り払い、ひとつなぎりの明りLDKに。廊下などを省いて

う納めるか、地続きであるがゆえに外に対しても閉じ、室内では開放感をもたせられるかなど、プラン力が問われる。このモデルハウスでは庭とデッキを設けて開放感をもたせつゝ、ロフトを設けてスペースを確保するなど、「平屋生活」ならではの回答が見える。

4つ目はコンパクトハウスの専門店「ディテール・ベース」。「小さくてもいいから家が欲しい。予算は抑えたい」という人たちのためのブランドだ。コストを調整するため、坪堀を抑えた総一階とし、2階には仕切りを設けないなど、間取りにも工夫。方、リビングの

木造の柱だけのスケルトンにして、断熱性や耐震性を高め、間取りは現在の暮らしに合わせてプランニングを行なった。具体的には、キッチンや洋室、和室の間にあった壁を取り払い、ひとつなぎりの明りLDKに。廊下などを省いて



手前にガレージと庭を設けた平屋のモデルハウス。水平ラインを生かした外観デザインが目を引く。庭の向こう、リビングとの間にはデッキを置き、内と外をゆるやかにつなげている



左上／コストを抑えられる総2階の木造住宅も、ボックス型として素材使いにアレンジを効かせることでデザイン住宅に。外には庭を設け、アウトドアを楽しめる提案 左下／リビングは窓際を吹き抜けにし、上下段の開口部や天然石を採用することで、オープンでいて見せ場のある室内となっている 右上／玄関ホールの壁にはSOLIDO(ソリド)を採用 右中／広すぎず、使いやすいキッチン。メンテナンスが楽で家族の距離が近くなるのもコンパクトハウスの魅力 右下／2階にある子ども部屋。あえて仕切らないでコストを抑えている



上左／玄関を入ると正面にフィックス窓があり、坪庭に植えた木が目に入る 上右／平屋でありながらロフトを設けているため、天井が高く、外にも視線が抜けるため、開放感は抜群 下左／ロフトからLDKを見下ろす。床は無垢のイタヤカエデ、壁はシナベニヤを採用 下右／1.5階の高さに設けられたロフト。広々として、子どもの遊び場、収納、来客時の寝室など、用途は多様

ディテールホーム／坂井建設株式会社

〒950-0931 新潟市中央区南長潟12-15 Tel 025-384-0366 Fax 025-384-0369 フリーダイヤル 0120-773-121

詳しい企業情報は「ビルダーズモア」をご覧ください。

19



資料請求番号

資料請求をして頂いた方先着30名様にクオ・カード
500円分をプレゼント。※詳細は269ページをご覧
ください。スマートフォンからでも資料請求できます。